

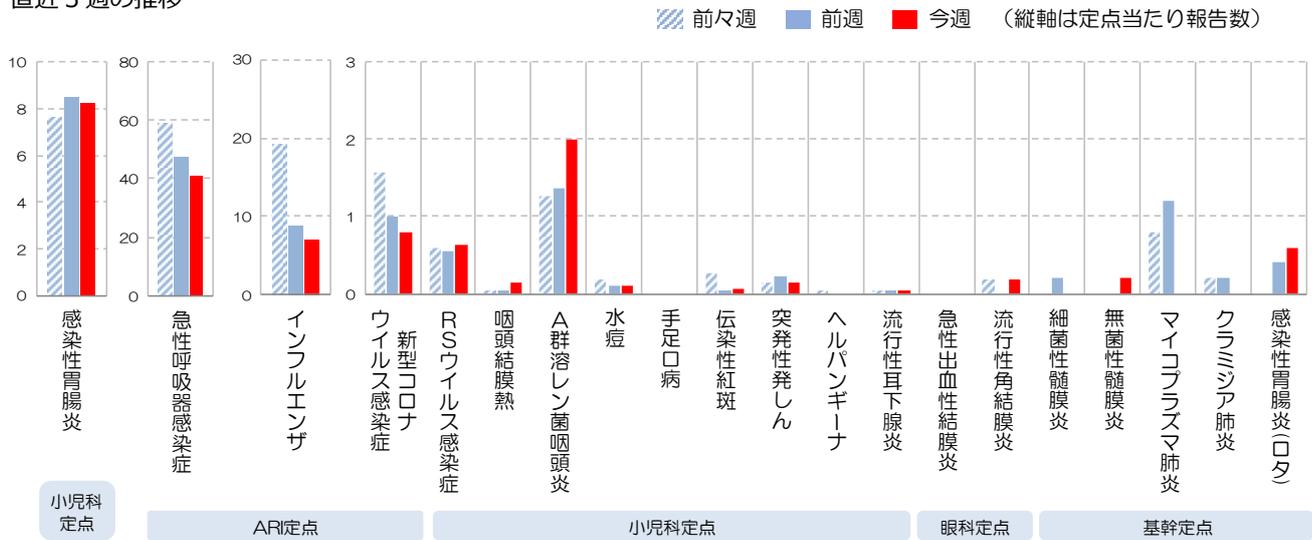
今週の主な動向

- インフルエンザの患者報告数は減少していますが、可茂地域、飛騨地域ではまだ多くの患者が報告されています。手洗い、手指消毒などの基本的な感染対策を続けましょう。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の患者が増加しています。
- 地域により、感染性胃腸炎の患者が多く報告されています。

定点把握対象疾患

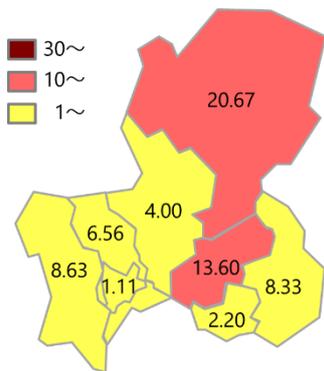
<ARI 定点：45 か所、小児科定点：27 か所、眼科定点：11 か所、基幹定点：5 か所>

● 直近 3 週の推移

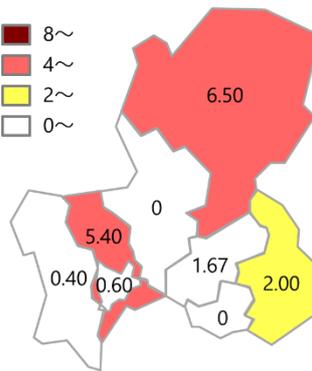


● 注意したい感染症の保健所別流行状況（地図中の数値は定点当たり報告数）

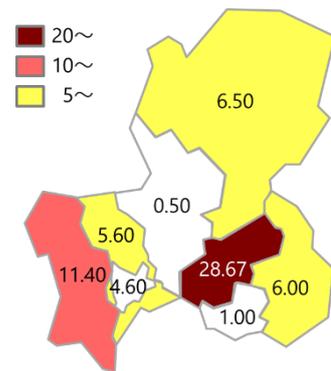
<インフルエンザ>



<A群溶血性レンサ球菌咽頭炎>



<感染性胃腸炎>



全数把握対象疾患

● 新規報告分

- 1類感染症：なし
- 2類感染症：結核 3 例
- 3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 4 例
- 4類感染症：E型肝炎 1 例、レジオネラ症 3 例

- 5類感染症：劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例、梅毒 2 例、百日咳 3 例